

# 玉野市立学校適正規模化地域説明会 議事録集約（要旨）

R4.11.24 玉野市教育委員会

## 《玉野市立学校適正規模化地域説明会》

実施期間：令和4年7月22日（金）～10月5日（水）

会 場：生涯学習センターほか6会場（8回開催）

参加延人数：156人（保護者43人 地域113人）

## 《議事録集約 目次》 ※本資料は主な発言を集約したもので、全発言を網羅するものではありません

「適正規模」「適正配置」について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
小規模校・大規模校のメリット・デメリットについて・・・・・・・・	2
維持費・諸経費について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
児童生徒数の推計について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	8
スクールバスについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9
複式・小規模校・クラスの規模について・・・・・・・・・・・・・・・・	11
地域との関わりについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	14
説明会・アンケートについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	16
人口増等に向けた市の施策について・・・・・・・・・・・・・・・・	21
教員数について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	23
検討委員会について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	26
その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	27
事実誤認・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	31

<「適正規模」「適正配置」について>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
1	日比	1	「適正」とする根拠は何か。また本当にそれが適正と断定できるか。	学校教育法施行規則で標準とされる 12～18 クラスを適正規模とはしているが、適正規模化の一番の目的は複式学級の解消にある。できればクラス替えができる 1 学年 2 クラス以上の状況を作りたいが、検討委員会の中で議論を深めていただきたい。
2	山田	5	自分の住むエリア、つまり歩いて行ける、安全に自分の力でそこへ行ける地域に小学校があるのが適正配置と考えるがどうか。	適正規模・適正配置検討委員会の中で、玉野市としてどうあるべきかを議論いただきたい。
3	八浜	1	教員を三十数年間してきて、適正規模という言葉に凄く疑問がある。大規模校で 1 クラスが 40 人よりも、小さい学校で一人ひとりに目をかけた方が上がっていったと思っている。教育委員会は、本当に子どもたちのことを考えてこれが適正規模と思っているか。	何が適正なのか、明確に線が引けるものではないと思う。子どもたちのために、どのくらいの規模にしていくべきか、検討委員会の中でも協議いただきたい。教育委員会としては、クラス替えができる程度の規模が望ましいと考えている。
4	玉	2	適正規模とは何か。結論から言うと、私は小規模だと思う。だから何か小規模が悪いように捉えて、適正規模は一定以上の数を揃えようという動きだと思うので、非常に問題だと思う。	(意見)

<小規模校・大規模校のメリット・デメリットについて>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回 答
1	日比	3	小規模校のデメリットにエビデンスはあるか。社会性やコミュニケーション能力が身につくにくいのは証明されているか。人間関係や評価の固定化は大規模校や中規模校で生じないのか。何人いれば協働的な学びができるのか。	<p>メリット、デメリットは傾向として言われていることで、平成27年に文科省がまとめた「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」から抜粋して掲載している。</p> <p>確かにエビデンスはないが、学校訪問等の中で「少ない人数で活動をする、様々課題等感じる」という学校現場の声が挙がっている。</p>
2	日比	3	小規模校のデメリットとは本当にデメリットかと思う。教師のやり方にもあるだろうし、例えば行政で先生をたくさん配置すればできると思う。	
3	日比	6	デメリットは工夫すれば改善できるはずで、行政はその責任があると思う。	
4	東児①	6	デメリットはほぼ学校教育の中で解消できる、規模に関係ないと思う。例えば非常勤の先生を市で雇って解消するなど、いろいろ工夫ができる。教育次第と思う。	
5	宇野	1	小規模校のデメリットは手引きから引用したということだが、これは数字、データに基づいたものか。	
6	宇野	3	小規模校のデメリットとは本当にデメリットか。例えば集団の中での自己主張は、小規模校だからこそやりやすいのではないか。人間関係の固定化などは教師の力量によるところが大きいのではないか。	
7	東児①	7	大規模には大規模のメリットデメリットがあると思う。適正化というのは、小規模校を潰すだけではないと思う。子どものために本当に教育的なことを、財政が困難な中であっても予算化するのが教育委員会の力ではないか。	<p>荘内小学校を適正規模化するのであれば学校を分けることが必要になってくるが、将来的にはいわゆる適正規模の区分に入ってくる。また、児童数の増加傾向が明らかであればだが、そうではない。わざわざ分割することは想定しておらず、現状を維持しつつ、将来に向かっていけば良いと考えている。</p>
8	宇野	3	大規模校について適正化は当てはまらないか。小規模校の適正化計画のように感じるが、大規模校のメリットデメリットも載せていいのではないか。	
9	荘内	1	荘内小は適正規模ではなく大規模と思うが、荘内小の適正規模化についてどう考えているか。	

No.	会場	頁	質問・意見内容	回 答
10	荘内	5	このメリットデメリットも平成 27 年のものだ。これ以降何も考えてないのか。これをしたからこういう結果が出たとか、そういうものは一切ないのか。	小規模校においても大規模校においても、このデメリットを解消するように各校で努力をしている。先ほどの非常勤の配置ももちろんそうだ。数値としての評価は難しいが、デメリットはできるだけ小さく、メリットはできるだけ大きくするような努力を各校でしている。
11	荘内	5	平成 27 年から考え方は変わってないということか。	小規模校や大規模校の傾向を纏めたものなので、5 年経ったからといってそれ自体何かが変わるものではないと思う。
12	東児①	5	現在の小規模な学習環境は子どもにとって良いと思うので、親としては維持してほしいと凄く思うが、個人的には急激に子どもの数が増えるとは正直思っていない。 どうせ統合するならと言うと乱暴だが、統合する先の学校の方にお金をかけて、児童が増えたとしても対応できるようにした方が、将来のためにはいいと思う。	(意見)
13	東児①	1	小規模校のメリットデメリットに関しても、子どもたちを見る限りでは、十分今の教育で満足できるものだと思う。敢えて無理やり今の環境を崩すことの方がダメなのではないかと思う。	(意見)
14	八浜	2	大崎小は 1 学年 20 名を切るくらい的人数だが、子どものことをとてもきめ細かく見てくれていて、小規模校のメリットの方をとても大きく感じている。	(意見)
15	八浜	7	小規模校のメリットに追加して「郷土愛を育みやすい」がある。大規模校よりも、地域の子どもは地域で育てるといふ思いが非常にダイレクトに伝わってくる。	(意見)
16	玉	4	小規模のメリットは分かるが、小規模校だと、小学校は 6 年間ずっと同じクラスで、仲の悪い子はずっと仲が悪い。もう何のメリットもないと思う。	(意見)

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
17	東児①	3	小規模校におけるメリットデメリットを聞くと、やはり適正な規模でないと、子供たちの健全な育成は難しいと思う。将来の子どもたちが玉野市を支えるという視点を基準に、積極的に進めてほしい。	(意見)
18	東児①	6	子どもたちのことを考えるのであれば、やはり人数が多いところがいいと思う。 1クラスなのでずっと同じメンバーで、クラス替えがあればと思うし、趣味が合う人の選択肢が凄く狭まったというのは、子どもたちから話を聞いていて、実際に思っている。	(意見)
19	宇野	7	私はぜひ統廃合を進めてもらいたいと思っている。築港小に子どもが通っているが、少ないなと普通に思う。	(意見)
20	荘内	10	保護者は学力よりも生きる力を育ててほしいと言う。自分は一生懸命育ててきたし、小規模校では育たないとは一切思わないが、ある程度適正な規模があるべきというのは確かにそうだと思う。	(意見)
21	宇野	5	学校にはそれぞれの特徴というものがある。複式が一概にいいとか悪いとか、複式だからそれを続けなければならぬとか、そういう観点から教育を捉えてはいけない。多方面から、いろんな角度から子どもの教育の幸せを求めている議論をしてほしい。	(意見)
22	荘内	6	複式がいい、だめ、大規模は、小規模は、そういう安直な話ではないと思う。地域ごとの実情を見ながら、その人たちが考えて、望ましい道を歩むべきと思う。	(意見)

No.	会場	頁	質問・意見内容	回 答
23	東児②	4	私個人としては、ある程度の人数がいるのが理想だ。中学校も大勢いる学校が理想と思うが、「地域には小学校が必要だ」「子どもが地域とコミュニケーションをとれるのが一番いい」という意見は、私も鉾立小学校で育ったので身に染みて理解している。	(意見)
24	宇野	8	玉野市で育てたいと思えるような、豊かな個性を大事にする学校教育をしてほしい。お金のことで大規模校を作ろうとするのではなく、一つ一つの学校を大事に、子どもたちを大事にして育ててあげてほしい。	(意見)

<維持費・諸経費について>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
1	日比	2	40年先まで試算するのはなぜか。20年くらいの方が正確だ。	<p>校舎の寿命は80年程度と想定していて、20年おきに大規模な改修、40年目は長寿命化というさらに大規模な改修をしていく。施設の維持費はそれらを見込んだうえで試算すべきで、寿命の半分の40年で計算している。</p> <p>この試算は、今後の維持費が、いま玉野市が負担できる金額の何倍くらいになるのかを見るためのもので、過去の平均をあまり遡りすぎると現状から離れてしまう。本当は1年2年で見ればいいが、年によって大規模な改修をしたりしなかったりということがあるので、ここでは5年間の平均としている。</p>
2	山田	1	学校施設の維持費を40年先まで計算したのはなぜか。	
3	宇野	1	未来は長い年数の平均を出しているが、過去は5年だ。これはなぜか。もっと遡らないと、この比較は何かおかしいのではないか。	
4	日比	6	過去5年間の数値を平均しているが、過去10年間の実績で比較すべき。	
5	東児②	5	維持費のグラフは、過去も今後と同じくらいの年数を遡って考えないと対比できないのではないか。今後は長寿命化改修の紫の部分が多いが、改築や大規模な改修をしたときの数字があればまた違うのではないか。	
6	宇野	1	年平均9.3億円の経費がいくりに減ればいいのか。	具体的な想定はないが、今と同程度(4.2億円)が一番望ましい。
7	宇野	1	複式解消で後閑小と鉾立小の2校がなくなって経費はいくら減るか。	<p>建替等の経費が主なので急に効果が表れるものではない。短期的に見ればスクールバスなどの経費で支出が増える場合もあるが、将来的な維持費をどうするか観点で考えてほしい。</p> <p>2校減った場合の試算はしていないが、適正規模化計画(草案)のプランAで、小学校が5校減った場合に年平均7.1億円(2.2億円削減)程度になると見込んでいる。</p>
8	東児②	2	学校が減れば教職員数はだいぶ減るだろう。学校が1/3くらいになるのだから、かなりの金額が浮くと思う。そういうことも計算しているか。	<p>学校の先生の数は学級数で決まってくる。その先生の雇用主は岡山県で、岡山県が給料を払っている。仮に先生の数が半分になれば、岡山県の支出が半分になる。</p> <p>〇〇支援員や〇〇サポーター、複式を解消するための非常勤講師は玉野市が雇用しているが、減少数の想定がつきにくいので計算に入っていない。</p>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
9	日比	4	子どものためと強調したが、実際には教育費を少なくするのが一番の目的と思っている。お金のことはその時になって考えれば良い。今の段階で進めていく必要はないと思う。	維持費削減の側面があることは否定できない。 一定規模の児童生徒がいる学校の実現と維持費の削減、この2つが目的だ。
10	玉	7	適正化のもう一つの大きな目的がお金だと思う。お金ではないと言っていたが、大きなものとしてバックにあると私は思っている。児童の教育にお金を使ってほしい。	
11	宇野	3	維持費の面からこの適正化は行われているのか。根本にあるのはやはり維持費か。	
12	宇野	4	教育には、施設、設備、教材、教具、いろんな面でお金がかかる。人口が減って予算も減っていくことを考えると、学校数を少なくして、それぞれの学校に充実した予算をつける考えの方が良いと思う。	(意見)
13	荘内	10	スクールバスや教員確保など、もっと長期的なスパンで見たときに、財政は結構大事ではないかと思う。将来の子どもたちのことを本当に思うのであれば、財政の部分は真剣に考えた方が良くと思う。	(意見)
14	玉	7	学校が4つ集まって予算が4倍になるのならよいが、それは考えにくい。そういうところもちゃんとしてもらいたい。	(意見)

<児童生徒数の推計について>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
1	東児①	4	資料にある銚立小学校の人数（将来推計）を、どう決めたか。銚立小学校は20年以上80人くらいをずっと維持してきた。	<p>この推計は、ここ5年間で、5歳区切りの人数がどれくらい動いたかを基に、今後の推移を予測するものだ。出産年齢の女性が何人くらいいて、出生率がどれくらいで、5年後には出産年齢の女性が何人くらいになって、子どもが何人くらい生まれて、という計算を繰り返していく。その手法によれば、このような推移が想定される。</p> <p>また、転入転出は想定に入っている。例えば0歳から4歳までの5学年が、5年後には5歳から9歳になるが、その間に人数が増えていけば、「この年代の子どもが転入してくる傾向がある」として（係数に）反映される。</p> <p>ただ、小学校であれば令和9年度までは、各地区とも転入転出がない前提でグラフを作成しているのので、転入傾向があっても反映させていない。</p>
2	東児①	4	銚立小の児童数は平成21年から令和3年まで横ばいで、70人から80人くらいの間を推移している。令和3年から令和5年までの3年間は確かにちょっと下がっているが、この3年間だけを例にとり、どんどん右肩下がりに人数を減らしていくのは、乱暴な計算だと思う。	
3	東児①	5	この計画の一番の根拠がこの表、子どもが減っていくことにあると思うが、この表を元にされると、あまりにもむごいのではないかと思う。もう少し地区の様子をよく考えて出してもらいたい。	
4	東児①	6	令和28年まで推計しているが、人口や子どもの数は流動的なので、担当者のやり方次第で増えもするし減りもすると思う。	
5	荘内	8	新しい家がどんどん建っている地域もある。そういうところはこの人口減の計算の中で考慮されているか。 また、パワーエックスという企業が来て玉野で雇用すると聞く。そうすると、人口が増える可能性があると思うが、そこも考慮に入っているか。	
6	東児②	1	児童生徒数を令和28年まで推計しているが、これは人口が1/2以下になるという想定か。1/3くらいか。	
7	東児②	5	グラフや推定的人数は、今現在分かる範囲の人数なので、帰ってくる人の予測は入っていないと思った。	

<スクールバスについて>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
1	荘内	3	荘内小学校は東高崎の方からバス通学しているが、保護者負担はないのか。	定期代の8割を市が負担している。2割は保護者に負担いただいている。  現時点で断定的なことは言えないが、適正規模化によって必要になったスクールバスの費用は、行政で負担すべきと考えている。
2	日比	4	スクールバスを使うことになった場合、費用は保護者が負担するのか。	
3	八浜	8	他地域だが、スクールバスを利用するにあたって保護者に負担金がかかるところがある。玉野市でも同じようなことになるか。	
4	荘内	3	統合で学校が遠くになれば、荘内小のように自己負担が増えるのではないか。	
5	東児①	3	地図のこの黒い部分は4km以上あるからスクールバスという意味か。	国の通学の補助の基準が4kmとなっていて、この黒い部分は道のりで4km以上を表す。  他市の例では、徒歩の境界を4kmではなく3kmとしている自治体もある。何kmとするかは検討委員会の中で協議いただく。  線引きも実際の住宅の分布によって変わると思う。厳密に区切れば集落の中で1件だけ徒歩や自転車ということも有り得る。そこは個別に議論されるべきで、原則を検討委員会で、個別の部分の統合に向けた協議の中で決めることになると思う。
6	東児①	4	小学校1年生の子が4kmを歩くのは、私にはとてもではないが考えられない。これは子育て経験のある人が作ったのか。	
7	山田	2	うちは統合後の中学校から5.9kmあってバスに乗れない。5.9kmの子も救ってもらえるか。やはり無理か。	
8	荘内	7	バスの利用について、メリットデメリットや、実際にちゃんとバスに乗れているか、親が迎えに行っているのかなど、実際に今バスを利用している地区の保護者や子どもたちの声も拾ってほしい。	(意見)
9	荘内	7	本当に少しのお金で6年間安全に通うことができた。働くことが必須だったので、バスで通学させてもらえることは大変ありがたかった。	(意見)

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
10	荘内	7	うちはぎりぎりバスに乗れない。小学1年生の時は、足が痛いし、学校に行くのも嫌で、何でこんなに遠いのかとなっていたが、6年間歩くとさすがにもう何も思わない。何なら20分で行けるくらいに慣れる。続ければ行けるようになる。歩きでもバスでも、いいところと悪いところがあると思うので、それはその子の環境で仕方がないと思っている。	(意見)
11	荘内	7	当番があるので、みんな乗っているかどうかの確認など、保護者の負担が必ずある。	(意見)
12	玉	3	不登校の子がスクールバスに乗り遅れたらもう学校に行けない。	(意見)
13	玉	5	スクールバスというが、徒歩通学は、横断歩道を渡ったり、道端の草を見たり、地域の人と挨拶したり、子どもの人間形成にすごく大事ではないか。	(意見)

<複式・小規模校・クラスの規模について>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
1	日比	4	学力面で複式は落ちるとか、大規模中規模の方が良いとか言い切れるか。	<p>学力テストとの相関性のようなデータは無い。一方で、少人数で手厚く教育を受けている少人数の学校の成績が良いかという、そういうものでもない。</p> <p>複式には良い面もあるし、課題となる部分もある。ただ、今の教育というのは、これから社会に出て、集団の中で自分としてしっかり生きていくための力、例えば、他者を認めて多様な考えや意見を受け止め、それを踏まえて自分の中で考え、判断し、表現していく、そういう力をしっかり伸ばしていくような学びを進めている。</p> <p>例えば先生と1対1、あるいは2人3人での学校生活としたら、多様な人との関わり、広がりという部分で課題がある。もっと言うと、他者と人間関係を築いていくうえで身に付けていく部分に非常に課題があると思う。実際に、学校訪問等々でそういう部分を課題と感じていると聞くと、保護者が心配しているという意見も耳にする。</p>
2	山田	5	複式教育は本当にだめなのか。複式の学校の学力は低いとか、不登校の子が多いとか、データがあれば示してほしい。後閑小は素晴らしい教育をしているように聞いていて、なぜ廃校にするか疑問だ	
3	日比	6	複式がダメだというのであれば、市独自で教師を配置すればよい。費用はかかるが、教育委員会は一生懸命に努力すべき。	
4	玉	5	教育学では、学校規模と教育的効果に相関関係はないとされていて、複式がさも悪いように言っているのがすごく気になる。	
5	玉	5	フィンランドの学校は、ほとんどが100人程度の規模だが、十分な人数がいてもあえて複式にしている。複式には無限の可能性があった。	
6	東児①	5	小規模や複式には、とても高い教育効果を挙げている例が全国にたくさんあると思う。なぜ複式を解消しないといけないのかと思う。	
7	荘内	5	1学級の定員が今よりもっと少ない方が教育効果は上がるとか、感染症にも対応しやすいという研究もある。あるいは同年齢集団で勉強するより、複式の方が教育効果や人間関係、自主性が育つという研究も本で読んだ。	

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
8	山田	3	人数が35人とか40人だと、絶対に先生一人で見られない。それは不可能だと思う。	10人だから一人ひとりをしっかり見ることができる、30人だから目が行き届かないというものではないはずだ。確かに人数が多いほど大変であるし、なかなか行き届かない面もあるかと思うが、だからといって少ない方がいいという、そういう話ではないはずだ。教員は人数にかかわらず一人一人をしっかり見ていく、そういうものであると私は思っているし、先生方にはそういうことをお願いしたい。
9	日比	5	35人と、20人であれば、1学級20人の方が子どもたちをよく見れるし、自信を持って指導できる。	
10	山田	4	私は教員をしていて、35人を担任するのと20人25人を担任するのでは、明らかに少人数の方が自分の力を発揮できる。一人ひとりを見ることができる。きっとどの教員もそう言うと思う。	
11	宇野	7	個性豊かな子どもたちを一人一人見ていこうと思えば、例え中学生でも少ないに越したことはないと思うがどうか。	
12	宇野	8	人数が多いほど目が行き届かないのは事実だし、先生も人間だ。40人より20人、10人の方が身近に感じることができると思う。仕事だから当たり前といっても、先生も人間だ。もっと優しく考えてあげた方が良いと思う。	
13	日比	5	地域から、複式で困るという意見がたくさん出ているか。私はそんなに出ていないと思う。	
14	荘内	10	我が子が発達障害のクラスにいて、8人で複式学級だったが、凄く丁寧に見てもらえてとても良かった。	(意見)
15	荘内	5	教育委員会では、本当に教育効果が上がる1学級の適正児童数、生徒数を何人と考えているか。	具体的に答えるのは難しい。
16	山田	3	適正規模化で学校が減るぶん、1校1校にもうちょっと手厚くできないか。35人や40人ではなく、25人とか30人いかに少ない人数で。	予算を伴うので約束はできないが、例えば30人にするなどは、玉野市独自の施策としてとても良いと思う。

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
17	八浜	2	学級の人数こそが適正であってほしいと思う。できるなら2クラスで20人ずつなどが理想で、いい教育になると思うので、そのあたりに目を向けてほしい。	(意見)
18	日比	5	いま35人学級だが、世界的にも少人数学級を目指す流れがあり、5年先、10年先に状況が変わる可能性に期待したい。	(意見)
19	日比	4	不登校・問題行動の割合はどうか。	<p>手元にデータが無く数字を示すことはできないが、大規模校に不登校が多い、小規模校だから少ないというものではない。家庭や地域、様々な理由や事情で出てくるので、規模や集団の大小に比例するものではない。</p> <p>荘内小学校、中学校にも不登校の児童生徒がいるが、学校全体でしっかり対応している。両校の対応が、小規模の学校と比べて不十分かという、決してそうではない。</p>
20	日比	5	きめ細やかな指導ができるという部分からは、小規模校の方が不登校の出現率が低いという肌感覚はある。	
21	荘内	1	荘内小や荘内中の、いわゆる不登校の子どもの数は分かるか。大規模になると人数が増え、比率も高くなると思っている。	
22	荘内	7	<p>子どもが学校に行きたくないと言っていたら、小学校の方がすぐに飛んできて説得をしていた。それを私も見ていて、こんなに手厚くしているなと感じた。</p> <p>先生の意識が全然向いていないとか、来ないのであれば放っておこうといった感じではないので、荘内小学校や中学校でよかったと思っている。</p>	(意見)

<地域との関わりについて>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回 答
1	日比	4	地域の人たちも、ここに学校があって、子どもの声が聞こえるから頑張ろうというのもあると思う。児童が少なくなっても、できれば統廃合したくない。	(意見)
2	山田	4	学校がなくなると地域の過疎化が進むと思う。	(意見)
3	八浜	5	コミュニティと学校はがっちり組んでやっている。その地域から学校がなくなると、コミュニティが壊れてしまうのではないか。	(意見)
4	東兎①	3	学校がなくなると地域は廃れてしまうように聞いている。地域を大事にすることは学校を大事にすることであるし、その逆もしかりだ。学校をなくすということは、その地域をなくしてしまうことと思う。	(意見)
5	宇野	8	後閑や鉾立が廃校になったらそこに人は住まない。ぜひそれぞれの小学校を残してほしい。	(意見)
6	山田	6	町内会もみんな巻き込んで、学校を建設しようという運動もずっとしてきた。だから後閑小学校に愛着がある。 運動会は地域の運動会で、みんな参加していた。高齢のそういう時代に子育てをした者としては、ぜひ残してほしいと思う。	(意見)
7	荘内	7	学校がない集落は本当に衰退していくと思う。地域で子どもを育てるという意味では、そこに学校があることがとても大事だと思う。	(意見)
8	荘内	10	統廃合したらその地域はだんだん触れ合うことも(なくなる)。地域の行事に参加することもなくなっている現状で、このまま行くとどうなるかという不安はある。	(意見)

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
9	東児②	3	学校、子どもを中心に、住民、保護者のコミュニケーションが濃くなると思うが、一山越えた隣の学校に行くとすると、コミュニケーションが薄れてくると思う。その点で統廃合の方向性はどうかと思う。	(意見)
10	東児②	3	家族が帰ってくることもあると思うが、学校がないところへは帰られないのではないか。	(意見)
11	宇野	3	地域の者としては、子どもの人数が少なくなるから、複式になるから、財政面があるから仕方がないとは諦めきれない。	(意見)
12	八浜	9	学校は子どもにとっても、保護者にとっても、地域にとっても誇りだ。その誇りを人数にかかわらず残してほしい。	(意見)
13	山田	4	子どもの幸せをと言うが、子どもの幸せは地域の幸せでもあるし、地域の元気がなくなれば、子どもにとって不幸だと思う。統廃合は慎重にしてほしい。	(意見)
14	日比	6	子どもたちが成人して外へ出て、帰ったら学校がないというのではいけないと思う。	(意見)
15	玉	4	子どもを第一に考えたからこの適正規模案が出てきたと思う。地域の方にはいつも見守り等感謝しているが、いまは地域ではなくて、子どものことを考えれば、私は、地域は後回しでいいと思う。	(意見)

<説明会・アンケートについて>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
1	日比	7	参加者に保護者がいない。保護者への周知が弱かったのではないか。	<p>説明会は、広報紙やホームページ、アンケート、アンケートにもQRコードを付けるなど、市としてできる周知をしている。市民の声は可能な限り聞きたいが、限界はあると思っており、アンケートという手法を取った。アンケートは8千人程度を対象としており、市民の声を拾い上げることができるものと考えている。</p> <p>地域説明会が9月末までかけて7か所回る。また、アンケートの締切が10月7日だ。それくらいまで意見をいただいて、あとはそれを集約し、検討委員会で協議する作業に入る。その先で説明会は今のところ予定していない。</p> <p>案を策定した後は、パブリックコメントのみを想定している。答申が出ればそれに基づいて案を策定していくようになるので、答申に至るまでのプロセスでどうしていくかは、検討委員会の議題として話したい。</p>
2	玉	7	地域にも、保護者にも、ちゃんと説明がないといけない。プリント一枚では無理だ。広報たまのも何人見ているか。学校を通じてちゃんと分かるような何かを、保護者に説明してほしい	
3	玉	1	策定までの流れの中で、保護者や教員、地域の人たちとの話し合いの場が設定されていないように思う。今後そのような会はないのか。	
4	玉	5	検討委員会の方々が意見を聞く機会を作ってほしい。決定するまでにもっと話し合いの場を作ってほしい。	
5	玉	6	今後はもう少し幅広く、学校のPTAとか、学年懇談会とかの場で十分に説明して、一人でも多くの人の理解を深めていくことが大切と思う。	
6	東児①	2	この地域説明会とアンケートだけで市民に周知できるのか、アンケートが本当に市民の声を拾うことになるのか。できるだけ市民の声を聞いてゆっくりと進めてほしいが、市民にこのことを広く知らせて、声をしっかり聞いていく方法は他に考えているか。	
7	山田	3	時期的に意見をどのあたりまで吸い上げてもらえるか。ここまで行ったらもうあとは進みますという時期は。	
8	八浜	4	来年8月に検討委員会が具体案を決めたら、もう私たちは何も言えなくなるのか。大事なことを決めるのであれば、検討委員会の人にもっと保護者や地域、教員、子どもたちの意見を聞いて知ってもらわなければいけないと思う。	

No.	会場	頁	質問・意見内容	回 答
9	宇野	1	具体的な計画が示されていない状況では市民も意見を持ちにくい。案の策定後はパブリックコメントだけか。それとも、再びこういう地域別の意見交換会を持つ予定があるか。	
10	宇野	2	案がある程度固まった段階で具体を各地域や子どもや保護者に示して、意見を言う場を持ってほしい。	
11	宇野	3	説明を何度もしてほしい。話し合いの機会をたくさんもらいたい。	
12	宇野	4	パブリックコメントだけでなく、例えば中学校区とかで、何度も市民の意見を聞いてほしい。	
13	宇野	6	8回の検討委員会の後ではなくて、途中途中で私たちや教員、保護者、市民の声を聞いて、議論する場をたくさん保証してもらいたい。	
14	山田	6	一番切実な親たちを抜きにして話を進めることには賛成できない。ただアンケートを取ったとかではなく、ぜひPTAを通して話し合いを呼びかけてほしい。	
15	八浜	3	保護者たちが知る機会はこのアンケートだけか。ただ1学年何クラスが良いかと聞かれているだけのようで、適正規模化によってどうなるかが見えない。このことを知らない保護者や先生もたくさんいると思うがどうか。	
16	八浜	6	保育園に通っていない子は分からないまま、情報が入って来ないまま統廃合ということになる。	
17	東児②	5	1回目も2回目も、これだけの人しか聞いていなくて大丈夫かと不安だ。どれだけの人がこの状況を理解しているだろうか。ホームページや広報たまのでも聞いたが、もっときちんと周知して、皆で考えてもらうようにしておかなくて大丈夫かと心配だ。	

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
18	山田	3	別の形で、意見のある人が話し合いをできる場を考えていないか。	例えばだが、進捗の説明を求められれば出向いて話をする。その場でいただいた意見は検討委員会に報告する。
19	八浜	7	多くの人の意見を聞きたいのであれば、レクセセンターで市長も同席して、PTAと連携して、コミュニティとも連携して、将来の学校像を説明しますよと、一斉に何回か開催することもできる。	(意見)
20	八浜	9	学校や就学前園は、参観日に時間を少しもらって話をしてはどうか。	(意見)
21	八浜	4	こんな時間に関いて、低学年や小さい子どもを持つ親は出られないと嫁が言っていた。本当に保護者や地域の意見が聞きたいのであれば、もうちょっと場所を工夫してほしい。	(意見)
22	東児①	2	アンケートが増えているのはどういう意味か。	検討委員会の委員長のアドバイスをを受けて追加した。
23	八浜	3	何学級が良いかと言うが、2学級が良いと言ったら統廃合の道だ。	1学級がよいか2学級がよいか、クラス替えがある環境の方がよいかどうか、理想としてどう思っているかを聞きたい。
24	宇野	2	アンケートで、1学年は何クラスが望ましいかという質問があった。友達が多い方がいいので、2クラスくらいを選ぶと思う。多くの子どもが2クラス以上を選んだら築港小が廃校になると危惧している。	
25	荘内	2	アンケートを読むと、これに答えると、適正規模にしないという感じに思えて仕方がない。	
26	荘内	3	アンケートに○をつけて、1学級がいい、2学級がいいでパッと纏められても困る。	

No.	会場	頁	質問・意見内容	回 答
27	八浜	3	アンケートの集計には地域差が出ると思う。どのように集計するか。	アンケートの項目に児童生徒が通う学校か、居住する小学校区を聞く設問があるので、学校ごとの集計で傾向を見ることもできる。全体の割合だけではなく、多角的に見ていく。
28	荘内	4	アンケートの人数をそのまま採用するのは危険と思う。また、地域間の人数ばらつきによって、荘内の意見が多く反映されてしまうのではないか。そのあたりをどうするか。	
29	八浜	5	アンケートに安易に回答するのではなくて、学習して、話し合っ、議論の末、意見を聞いてもらいたい。	(意見)
30	八浜	6	進め方があまりにも急ぎすぎと感じる。	適正規模化ありきではない。ただ、適正規模化の検討に着手するタイミングにきているとは思っているので、検討委員会を立ち上げて諮問した。検討委員会で、まだ必要がないとか、時期尚早であるとかの結論が出れば、それに沿って進めることになる。
31	荘内	9	適正規模化計画策定までの流れがあまりに早急。統廃合ありきという考えではなく、もう少しゆとりを持たせて話し合いを進めてほしい。	
32	宇野	3	計画に反対という人がたくさんいた場合、中止になるか。それとも少し地域住民の思いに寄せた案になるか。	検討委員会からの答申による。適正規模化は必要ない、あるいは時期尚早となればそこで終わる。
33	荘内	4	全体的には賛成が多かったとしても、反対の多い地域は後回しとか、そのままとかいうこともあり得るか。	検討委員会の中で話していただく。アンケート結果を踏まえた議論にはなる。
34	荘内	4	アンケートよりも、生徒数が少ないところや、そろそろ建替えが必要とか、維持費がかかりそうなところはやはり早めになったりするか。	その点も検討委員会で議論いただきたい。
35	東児②	4	統合するとか、小中一貫にするとか、もう少し具体的なイメージが持てるようにしてほしい。職員の体制はこう、通学はシータクでこうといった具体的な説明が、共働きの子育て家庭では一番重要な部分だと思う。	今は具体を固めていく過程にある。検討委員会から答申が出て、具体的な案を固めた後は、詰めた話ができると思う。

No.	会場	頁	質問・意見内容	回 答
36	宇野	7	これまでの議事録も読んだが、概ね今日出た統廃合に反対する意見とほぼ同じだ。また、地域の方の意見ばかりで保護者の意見が少ないと思う。本当の保護者の声を反映して進めてほしい。	(意見)
37	東児①	8	学校づくりと地域づくりとどう関係あるのかなど、大勢で議論をして、じっくり時間をかけて、10年先20年先を見据えた計画をゆっくりゆっくり練り上げてほしい。	(意見)

<人口増等に向けた市の施策について>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
1	日比	8	子どもたちに玉野を盛り上げていく、希望のある話をし てあげたい。行政としてどんな手立てを考えているか。	人口増は玉野市全体で取り組むことなので、教育委員会で具体的に 何かということはないが、例えば、移住希望者に対する案内であった り、結婚の支援であったり、その後の子育ての支援などを行っている。 また、中学生までの医療費無料などは他市に先駆けて玉野市が実施 しているし、35人学級は玉野市独自に進めてきた。 その一方で、子どもが減り続けている現状は間違いなくあり、今か ら先々を見据えて対策を立てて行かなければならない。
2	玉	3	子どもが減ることを前提のように言っているが、今後玉 野で子どもを育てようと思ってもらえるような取組を一 つも考えていないのか。	
3	山田	1	児童生徒数のグラフが、ものすごい先までどんどん減っ ているが、人口を増やすような、夢と希望を持てる計画は ないか。	
4	東児②	2	こんなことばかりになっていると、帰ろうかという者も 帰ってこなくなると思う。予算が予算がというが、もう少 し良い方向に向かうことも考えてほしいがどうか。	
5	東児②	6	教育委員会は、他部署と連携した子どもの人数が増える 取組を何かしているか。	
6	東児②	4	玉野市が実施している、母親に対するサポートはどのよ うなものがあるか。人口増の働きかけは具体的に何をして いるか。	健康増進課で、例えば産前産後のケアや0歳児の全戸訪問などを 行っている。あとは幼稚園や保育園に待機児童がほとんどない。
7	山田	3	25人学級を実現すれば、玉野は勉強をよく見てくれるよ とって人口が増えはしないか。	検討委員会や市長に報告する。
8	八浜	6	玉野市は一人ひとりに密着した教育をすることとして、これ は子どもの将来のための投資なんだと謳えば、玉野市の価 値が凄く上がるのではないか。	(意見)
9	宇野	8	いかに玉野市に子育て世帯を呼び込むか。玉野市はこん なに子育て充実してますよと他市にPRして、そこを努力 して、それでも人が集まらないとなってから考えても遅く ないと思う。教育委員会だけでなく、玉野市として人をど う呼び込むかということをしてほしい。	(意見)

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
10	東児②	4	人口は市外から来てもらわないと増えないと思うが、そういう時に玉野市の良さ、教育に対する考えの良さが全然見えてこない。何年か前に小中一貫校のような話が出たが、どこに消えたのか。	玉野市では、同じ中学校区の小学校と中学校が連携する中学校区一貫教育に特に力を入れている。 義務教育学校も今後の学校のあり方の一つとして研究しており、話題として挙げたこともある。今年度、県内で山南学園が開設されたので、しっかり研究しながら考えていく。現時点で具体的な計画はない。
11	荘内	9	義務教育学校の計画があるか。	

<教員数について>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回 答
1	玉	4	小規模の中学校は各学年1クラスと特別支援学級の計4クラスで、常勤の先生を7人しか配置できない。4教科で先生がいない状況となり、週1回の非常勤を頼むしかない。例えば合唱コンクールがあっても、週に1回しか音楽の先生の指導を受けられない。	教員の配置人数は学級数に応じて決められている。そういう中で、小規模校にはどうしても9教科配置できない。そこを何とか、しっかり子どもたちが教育を受けられるように、各教科の充実を図れるように、方法としてどうすれば専門的な教育を受けられるか、いろいろ対応しているところだ。その方法の一つとして、教科以外の教員が臨時で免許を取ってという学校も確かにあるし、小規模を兼務して専門の教員が指導に回ることもしている。とにかく、本当に教員不足の中、子どもたちがきちんと学べる環境を整えられるように、改善、対策をしているところだ。
2	玉	4	小規模の中学校は、例えば国語の先生は1人しかおらず、3学年の教科書の準備をするが、荘内宇野は1学年の授業準備を深めることができる。国語の先生が複数いれば互いに研修もできる。	
3	八浜	4	玉中学校は、現在3学年合わせて5クラスだ。5学級では9教科の教員が割り当てられていないから、7名の非常勤講師が入り、技術と家庭科は他教科の教員が臨時の免許でやるような非常に苦しい状態だ。 部活動も、多くの部が廃部になったり、他校との合同チームになったりしている。できるだけ統廃合を考えた方がいいと思う。	
4	八浜	5	県下最大の学校では同じ教科の教員が7人いて、いろんな教え方をされていて教員も学べた。だからある程度の規模がないと教員も成長できないと思う。	
5	荘内	8	先生は新しい教育、新しいことを学ばなければならないが、学校が小さいと研修に出にくい環境になる。研修でまなんだことを子どもたちに還元しにくくなる。	
6	荘内	8	玉野市の中学校は技術の教員が足りていない。私は他校も兼務していて、この形自体が生徒にとって本当に申し訳ないと思っている。各校で教員の数が確保されればと思うが、小規模校で難しいのであれば、ある程度の人数を集めて、教員の数を確保して、手厚い教育を行えたらと思う。	

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
7	八浜	5	完全複式になったら担任3人と校長だけで教頭もいない。合計4人だ。そんな学校で、行事、校務分掌、係活動の指導など本当にできるのか。3人しかいないので体調が悪くても休めない。	(意見)
8	宇野	6	小規模校で教員が足りないのであれば、行政の責任でそこに配置する。	<p>後閑小学校では、市の予算をとって算数と国語に非常勤の講師を充てている。それがなければ、2学年を1人の教員が見ることになり、それはとても大変であるから、特別に、何とか非常勤を充てている。</p> <p>しかし、複式が増えていくと同じ対応が難しくなる。市の財政が非常に厳しい中、今後もこの体制を維持できるかという、そういうものではない。</p>
9	宇野	6	学級定員を少なくすれば、担任も増え、教える側も余裕をもって教えられる。国がやらないのであれば、市独自でやってほしい。適正規模化というのは学級規模の適正化を考えてほしい。	
10	宇野	6	教科に対して先生の数足りないのは行政の責任だと思う。何校も掛け持ちして大変という状況も聞いたことがあるし、それについて教育委員会にお願いしたこともある。	
11	荘内	4	複式は担任と校長の4人くらいしか先生がいなくて本当に大変という話があったようだが、後閑小は、国語や算数は非常勤が入って各学年別々に勉強するようになっている。一緒にするのは体育くらいで、先生方は本当に工夫をしてやっている。単純に先生数が少ないから十分な教育が受けられないというのはないと思う。	
12	荘内	6	複式でも加配を付ければいい教育ができそうに思う。40人のクラスと大変さはあまり変わらないのではないかと。 中学生は高校受験や大学のこともあるが、小学校は統廃合しないでほしい。	

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
13	東児②	7	この人数に対して教師は何人というのではなくて、その状況を良く把握して、教師に補助を付けるなどの体制もよく考えてもらいたい。これからの計画にしっかり入れ込んでほしい。	(意見)
14	八浜	6	小さな子どもの教育を地域の人が担うような、先生が少ないのであればその部分を地域の人が担っていくような学校づくりを考えるチャンスだと思う。	(意見)

<検討委員会について>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
1	東児①	2	検討委員会にコミュニティ代表は1人となっている。学校はコミュニティの中心としての役割も果たしているので、この人数配分はアンバランスではないか。なぜこういう配分になったか。	<p>検討委員会でコミュニティの代表が1人で少ないという指摘だが、保護者の代表が7人いるし、公募委員も2人いる。これらの方々は市内在住で地域の方でもある。15人中12人は玉野市民なので、決して地域の声が反映されないというものではないと考えている。</p> <p>検討委員が15人というのは、他市と比べて決して少ないわけではない。私が調べた限りだが、確かに30人弱の自治体もあった。一方で10人程度のところもあって、概ね15人前後、20人を超えたら多いという感じだ。</p> <p>また、保護者の代表が中学校区から1人ずついるのは、他に比べて多い方だと思う。その中で、バランスをとって15人に落ち着いたというのが経緯だ。この人数が多いか少ないかは、いろいろご意見があると思う。</p>
2	東児①	2	学校づくりと地域づくりは表裏一体であるということを検討委員会の中でも言っていた。だから私も検討委員の構成メンバーのバランスが、地域が少ないと思う。	
3	八浜	4	検討委員会の委員に地域の代表がいるが、これはコミュニティの代表か。コミュニティの代表が地域の代表と言えるのか。たった一人だ。いろんな地域から出ないと地域の代表とは言えないのではないか。地域の代表がいるから皆の意見聞いているというのは違うと思う。	
4	東児①	6	検討委員会の委員15名は人数的に少ないと思う。	
5	東児②	5	検討委員会の人数がとても少なかったり、有識者、コミュニティの代表が各1人だったりというのは、なぜ1人なのか、どうやって決められるのか、関わる人の数がとても少ないように思えて、とても心配だ。保護者7人も少ないと思う。各校1人いても構わないと思う。	

<その他>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
1	東児②	2	他市でもこのような協議をしているか。何も玉野市が率先してやる必要はないのではないか。	検討委員会などの形を取るかは自治体によるが、県内でも適正規模化や統廃合の検討はいくつかの自治体で進んでいる。令和5、6、7年度あたりから、統廃合も含めて学校のあり方が変わってくると思う。 先々の児童生徒数の減少が想定されている以上、10年後、20年後を見据えて、何らかの手を打っておくことは必要と思う。
2	東児②	1	統合の時期の想定はあるか。	現時点で具体的に決まっているわけではない。
3	山田	2	統廃合はいつから始まるか	計画ができるのは、早くとも令和6年3月になると思われる。その後すぐに着手するとしても、統合に向けた準備が必要で、他市の例でいえば2年はかかる。
4	玉	3	統合されたら学童保育はどうなるか。	放課後児童クラブは、統合した学校に置くことになると思う。あるいは、今の小学校の放課後児童クラブをそのまま残して、そこまではいったん帰るといったやり方も考えられる。
5	玉	3	統合されたら特別支援学級はどうなるか。	統合後の学校での対象者数によって支援学級の数が決まると考えている。
6	荘内	8	例えば後閑がもしなくなったとして、避難所はどうなるか。	確定ではないが、仮に学校が廃校になっても、例えば体育館は避難所の機能として維持していくべきと考えている。校舎も地域の公民館的な役割として残せばよいし、避難所としても使える。
7	玉	7	統合後の施設がどうなるか。平行して考えて、そこも踏まえた説明もほしい。	(意見)
8	宇野	5	統合する際は、学校の名前も何も、全部新しい学校にする方がいいと思う。	(意見)

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
9	玉	5	中学校と小学校をひと纏めにして決めていくということの無理も感じている。	どれくらいの規模を目指していくか、小学校と中学校を一律に考える必要はないと思う。柔軟な検討を進めたい。
10	玉	6	中学校と小学校は議論が変わってくると思われ、一緒に話をするのはちょっと無理ではないかと思う。	
11	宇野	7	中学校がそんなに大変なのであれば、小学校と中学校を分けて議論をしてほしい。	
12	荘内	3	中学校は有りかとも思うが、小学校はちょっと問題が違うと思う。統廃合はちょっとどうかと思う。中学校から着手するとか、選べるようにしてはどうか。	
13	荘内	9	中学校と小学校をひとまとめに考えるには無理がある。	
14	東児②	3	小学校と中学校は違うと思う。発達段階が違うし、教育の目標も異なる。	
15	玉	2	切磋琢磨というのは、結局競争ではないのか。いかにもいい言葉のように聞こえるが、大変問題のある教育方法だと思う。	(意見)
16	山田	4	少子化が進んでいるのに、不登校は過去最大。自殺者数も過去最大。何十年も切磋琢磨し合って教育を受けるのが良いんだとやってきてこの結果だ。	(意見)
17	宇野	4	長年切磋琢磨が良いんだという考え方の下に間違ってきたと思う。切磋琢磨が良いと言って競争してきた結果、子どもたちはどんどん学校から脱落している。	(意見)
18	宇野	4	切磋琢磨は競争だけではないと思う。すごいなと感じるだけでもいいと思う。そういう意味で一定規模があることが非常に大切だと思う。	(意見)

No.	会場	頁	質問・意見内容	回 答
19	山田	1	統廃合のデメリットは何か。教育的見地からはどうか。	<p>例えば通学距離が長くなるであるとか、あとは学校が地域から無くなると地域の活気が無くなるというのは、これまでの説明会で指摘があった。</p> <p>生活環境が大きく変わる。一時的にはデメリットと思うかもしれないが、社会で生き抜く力を得るためには必要な変化で、はっきりデメリットというものではない。</p>
20	山田	4	統廃合のデメリットについて、「こう考えられる」ではなく、先行地域からのデータを集めてほしい。	(意見)
21	東児①	6	例えば、山を越えて通学する問題や学童保育はどうするかなど、統廃合のメリットデメリットも挙げてもらわないと、保護者は想像が付きにくいと思う。	(意見)
22	東児②	5	学区が広がるとスクールガードがどこまでできるか、保護者がどうできるかなど、いま見えてない(統廃合の)デメリットが出てくるのではないか。	(意見)
23	東児②	3	学校が遠くなると親が車で送ることも出てくると思う。益々親の負担が大きくなって、私たちは仕事にも出られなくなる。だけど、学校が近くにあるだけで、おじいちゃんおばあちゃんが付いて行ってくれたり、待ってくれたりして、子育ても何とかなる。	(意見)
24	八浜	1	クラス替えがないといけないのか。	<p>クラス替えがないといけないのではなくて、人間関係が固定化する傾向があると思う。クラス替えによって環境が変わるといったことができればと思う。</p> <p>クラス替えがあれば人間関係のリセットが可能で、環境を変えることを考えると、2クラス以上ある方が良いと思う。実際に学校現場でそのような状況があるということだ。</p>
25	八浜	2	2クラスあればクラス替えができるメリットはあると思う。アンケートで何学級が望ましいかと聞かれれば、やはり1学級よりは2学級、2学級よりは3学級あったほうが良いと思うが、人数が少ないぶん保護者同士のつながりもあって、クラス替えがあるから適正規模というのはやはりどうかと思う。	

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
26	八浜	7	クラス替えて人間関係をリセットできるというが、私も30年以上小学校に勤めたが、そんなことはない。教員に指導力があれば1クラスでも人間関係は良くできるし、力がなければ、2クラス、3クラスあってもいじめはなくなる。規模の問題ではないと思う。	(意見)
27	東児②	4	学校が少なくなるのであれば、例えば新しい小学校を地区の真ん中に作るとか、そういうことも考えてほしい。今あるものを使っていると、また修繕の費用がかかると思う。	せっかくなので新しいものを建てるというご意見はもっともと思う。実現できればベストだと思うので、検討委員会や市長にも報告したい。
28	東児②	6	私も新しく学校を建てればよいと思う。修繕などもちょっと遅れているように感じるので、子どもがベストな環境の中で育っていけるかを皆さんも心配している。計画を立てる時はそういう気持ちに配慮してほしい。	
29	荘内	4	学区割りを見直しても良いのではないか。	
30	八浜	2	大規模だと萎縮して全然力を発揮できない子もいるので、もしそういう大規模の小学区に通うのであれば、指定校変更で小規模の学校に通わせてはどうか。	
31	玉	5	私が勤めていたとき、宇野中には最大で10小学校から入学してきていた。部活がない、女の子が2、3人しかいなくてどうしても上手いかないなどが理由だ。	
32	宇野	6	義務教育の目標は人格の完成だ。人材教育ではない。人材の育成は専門学校でやればいい。	

<事実誤認>

No.	会場	頁	質問・意見内容	回答
1	日比	6	市は人数を減らしているとか、司書も減らしているとかそんな状況で、(後略)	司書を減員している事実はありません。
2	東児①	1	新聞で県内公立小中学校の耐震化率が 99.9%というのを見て、残りの 0.1%は鉾立小学校なのかと悲しくなった。	鉾立小学校の木造校舎は文部科学省調査の集計対象外のため、当該記事の 0.1%には該当しません。
3	八浜	4	少人数だから社会に出て通用しないとか、教員からすれば、それはまったく、素人が外で言っているとしか思えない。そういう話をされたらちょっと困る。	そのような発言をした事実はありません。
4	八浜	5	プールがたくさんあるとお金がかかるから学校を少なくしようと、子どもを犠牲にするのは本当におかしいというか、それはもう玉野の恥だと思う。	そのような発言をした事実はありません。